

あすなろだより 11月号

広島市立美鈴が丘高等学校 あすなろ会

さわやか清掃ボランティア報告～美鈴が丘地区・高井地区～

11月15日（日）に、277名が地域清掃ボランティアに参加しました。爽やかに活動できました。参加した部活動の代表者に話を聞きました。
(担当 1-1,2-1,2-2)



体操部
地域清掃をすることで地域に貢献することの充実感を知ることができました。



女子バスケットボール部
地域の人々に対するコミュニケーションとしてあいさつが大切だと学びました。



吹奏楽部
この活動からあいさつを活かしたいと思いました。地域の人たちへはできましたが、先生や生徒同士でできていないので部員全員で取り組みたいです。



サッカー部
チーム全員で何かを成し遂げる達成感や喜びを学びました。この活動から、普段から私たちを支えてくれる地域の方々に感謝の気持ちを持ちました。



男子バスケ部
役割分担や葉が生えているところの落ち葉を回収することが大変でした。地域の人への感謝の気持ちを忘れず活かしたいです。



科学部
地域との結びつきを見つけていきたいです。



華道部
効率よく終わらせる団結力、地域への恩返し的心を学びました。



美術部
落ち葉を集めて袋に入れたり、雑草を抜いたりする作業が大変でした。



陸上部
みんなで作業を分担し、効率よく動くことの大切さを学びました。



水泳部
美鈴が丘でほかの部活動と掃除することで充実感を感じました。



男子テニス部
チームみんなで1つの場所を清掃することで終わった後の達成感と地域の方々への感謝の気持ちを学びました。



あすなろ会
地域のために今私たちが出来ることを行動に移す大切さ、仲間と協力して1つの行事に取り組む姿勢を学びました。



弓道部
距離が長かったので、道具の持ち運びや道具の管理が大変でした。この活動から、道具や環境を大切にすることを学びました。



女子バレー部
落ち葉や小さい葉がうまくまとまらずに集めるのが大変でした。協力する大変さと団結力の素晴らしさを学びました。



書道部
地域の人たちが居るお陰で、地域がきれいな状態で保持されていると思いました。

2020年度書き損じハガキ回収プログラム

カンボジアの地雷撤去のために書き損じハガキを集めます！カンボジア地雷撤去キャンペーンでは、日本の子供たちの平和教育と地雷撤去支援・地雷被害者支援・地雷原における教育支援を連携させた「書き損じハガキ回収プログラム」を行っています。児童会や生徒会の平和活動として校内だけでなく地域の皆さんも巻き込み取り組みとして、昨年は130校以上の全国各地の小中学校・高校などが参加しています。

<回収場所>

脱靴ホール（右写真）→事務室の前
ご協力よろしくお願いいたします。

